取扱説明書 はじめにお読みください。

この度は、Fine View Coating（以下、本製品と呼びます）をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読み頂き、正しいお取扱いをお願いいたします。

▌内容物の確認　キットに含まれる内容物をご確認お願いいたします。

① 主剤　約4㎡分　80g
② ガラス研磨剤　50ml
③ 無水アルコール　50ml
④ 硬化剤　8g
⑤ トレイ　1個
⑥ マスキングテープ　1個
⑦ 無水アルコール用スプレーノズル　1個
⑧ マドラー　1本
⑨ 研磨用メラミンスポンジ　1個
⑩ 塗布用専用スポンジ　1個
⑪ ゴム手袋　1セット
⑫ 施工手順DVD　1枚
⑬ 取扱説明書（本書）　1枚

塗布できるガラスの種類

・一般の窓ガラス（単層板ガラス）
・強化ガラス
・凹凸ガラスは凹凸が少なくなります
・すりガラスは透明度が増します

塗布できないガラスの種類

・複層ガラス、合わせガラス
・網入ガラス
・熱線反射または熱線吸収ガラス
・ひび割れたガラス、特殊ガラスなど

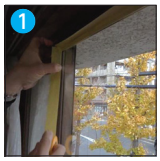
▌取扱注意事項

①子供の手が届かないところに保存し、誤飲、誤食をしないように注意してください。
②火気のあるところでは塗らないでください。直射日光が当たるところや車内、加熱源の近くには置かないでください。
③取り扱い中は、手袋等を着用し蒸気ガス等を吸い込んだり、皮膚に触れないようにしてください。
④有機溶剤が含まれており、溶剤臭がしますので、室内での塗装には十分ご注意してください。必ず塗装中、乾燥中ともに換気をよくしてください。また、アルコール臭などが気になる方は、保護メガネ、保護マスクをご着用ください。
⑤各種の塗料等でかぶれ・じんましん・アレルギー症状を起こしやすい方は、本製品の使用を避けてください。
⑥衣類についた主剤は、落ちませんので、主剤がついても支障がない服装で作業してください。
⑦結露が発生する時間までに塗り終えてください。
⑧乾燥過程で水分の影響を受けた場合（高湿度、結露、水滴など）には、塗布面が白化する恐れがあります。
⑨塗面積、乾燥時間は、塗り方や塗る面の状態、気象条件により多少差があります。
⑩残った主剤は、保存ができません。火気のないところで、新聞紙等に塗り広げ、完全に乾かしてからゴミとして処分してください。使用したスポンジ等の用具は、火気から避け、自治体の廃棄方法に従って処理してください。
⑪塗り方や塗る面の状態によりムラができる場合があります。多少の塗りムラやホコリなどが付着しても、遮熱効果には大きく影響はありません。
⑫硬化剤を混ぜた主剤は、1時間以内には塗り終えてください。
⑬本来の用途以外に使用しないでください。
⑭本製品ご購入後、お客様ならびに、第三者に生じたトラブルや損害については、弊社は一切の責任を負わないものといたします。本製品のご利用にあたっては、お客様の自己責任においてお取扱い頂けますようお願いいたします。

ご利用方法

◆塗布前のガラス面の清掃が肝心です！
◆アルコール成分が蒸発しますので、換気を心掛けて下さい。
◆液が手に直接触れないように、ゴム手袋をして下さい。
◆気温が３３℃以上５℃以下になるような時湿度が７０％以上の時、降雨が予想される日、窓ガラスに強い日差しが当たる時間帯は塗装しないでください。

同梱されている DVD をぜひご覧ください。（約７分）

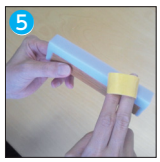


●初めに、塗布するガラス面端のゴム部分を隅々まで養生用のマスキングテープでカバーします。
●カーテンその他は新聞紙等でカバーして下さい。
（養生用マスキングテープはホームセンターで取扱っています。）

●次に、ガラス面の汚れや油分を取り除くために付属のガラス研磨剤（コンパウンド）をメラミンスポンジに付けて、円を描くように磨いて下さい（ガラス面の端の汚れをよく落としてください）。その後、乾いたウエスで綺麗にふき取ってください。

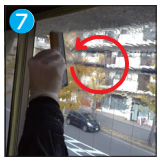
●次に、無水アルコールとキッチンペーパーでキレイに磨いてください（キュッキュッと音がする程度が目安です）。
ガラス面とマスキングテープの境目にガラス研磨剤が残らないように注意してください。また、無水アルコールで磨いた後に、ホコリ等が付着しないようにしてください。
※無水アルコールは薬局で取扱っています。

●まず主剤ボトル自体を泡立てないようにゆっくり振って混ぜてください。次に主剤に付属の硬化剤を全量入れて、マドラーで、泡立てずにゆっくり混ぜて下さい。（１５～２０回程度。）



●塗布用スポンジには、多少のホコリが付着している場合があります。使用前に付属のマスキングテープでホコリを除去してください。
スポンジ部分を１回目はホコリ除去、２回目は確認と２回行います。（粘着の強いものを使うと、スポンジ自身を痛めるので注意してください。）

●塗布用トレーを若干斜めに傾斜をつけて固定し、塗る分だけの主剤を入れて、塗布用専用スポンジに染み込ませて下さい。（硬化剤混合後、硬化が始まりますので、１時間以内を目安に液は全て使い切って下さい。）



●ガラス面に「の」の字を書くようにまんべんなく塗りこみます。
●全体に塗れましたら、上から下まで均等にスポンジを滑らせます。
●「縦筋」が残りますが、時間と共になじんでいきます。（レベリング作用）
●あまり厚く塗らなくても効果は同じです。

●塗布後、５時間以上経ってから、マスキングテープ等をはずして完了です。施工後、２日間は，触らないでください。
清掃は、１ヶ月はしないでください。水拭きもしくは中性洗剤を薄めてご使用下さい。
アルカリの洗剤や研磨剤の入っているクリーナーは使用しないでください。

事前にご準備いただく物

■キッチンペーパー
■新聞・ウエス
■マスク
■ハサミ　など
アルコール臭、液飛びなどを気にされる場合は保護マスク、保護メガネなどもご利用願います

はがしたい時には

市販のガラス用スクレーパーなどを使用して、塗膜をはがしてください。
※切れ味が鈍いまま使用すると、ガラス面を傷つける場合がありますので、スクレーパーの刃はこまめに取り替えてください。
※用具の取扱には、十分にご注意ください。

成分表示

各溶剤の成分はそれぞれのラベルの表示をご確認ください。
※厚生労働省が健康影響への危惧を定めた 13 物質（ホルムアルデヒト、キシレン等）の成分は含まれておりません。

※完全に硬化するまで、約１週間かかります。
※マスキングテープは、約5時間経過以降に外して下さい。
※2日間は触れないでください。

火気厳禁

窓ガラス用遮熱塗料	第２石油類　危険等級Ⅲ
窓ガラス用硬化剤	第３石油類　危険等級Ⅲ
無水アルコール	第４類アルコール類
ガラス研磨剤	第３種有機溶剤等

同封の取扱説明書をよく読んでから使用してください。

応急処置

❶皮膚に付着した場合には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化がある時には、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
❷目に入った場合には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
❸蒸気・ガス等を吸込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし，必要に応じてできるだけ早く医師の診察を受けてください。
❹誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
❺初期火災の場合には、大量の水または消化器で消化してください。

■開発・販売元

有限会社 エコライフジャパン

本社：兵庫県神戸市長田区久保町５丁目 1-1
アスタくにづか３番館 215-2 号
Tel：078-646-8715　Fax：078-642-1418

東日本営業部：東京都中央区日本橋人形町 2-4-9 人形町双葉ビル 9F
Tel：03-6661-6414　Fax：03-5623-3822
Mail：info@ecolifejapan.jp
HP：http://www.ecolifejapan.jp/fineviewcoating.html